

「ホワイト物流」推進運動

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
日本製紙連合会	会長	矢嶋 進	東京都	製紙業	https://www.ina.gr.jp/

日本製紙連合会は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年12月20日
-------	-------------

(取組方針)

・会員企業の事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を業界の課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、会員企業の物流改善に向けた取り組みが進展するよう、業界として支援します。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、会員企業と取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守するよう、業界として必要な啓蒙活動を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・会員企業に対して運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するよう業界として呼びかけるとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、業界としてその遵守に努めます。

PR欄	<p>日本製紙連合会は、製紙産業の持続的かつ健全なる発展、また、社会の健全な発展に寄与することを目的に、製紙産業を取り巻く、様々なステークホルダーとの連携、協働により、地球温暖化対策をはじめとした環境問題等、製紙産業が直面する課題について、積極的に取り組んできた。</p> <p>物流部門の取り組みでは、グリーン物流を推進し、物流ネットワークの見直し(物流拠点の見直し、直納化、共同輸送等)や物流オペレーションの改善(積載率の向上等)、情報化等による物流の効率化を図るとともに、深刻化が続くトラックドライバー不足に対応するため、その一因とされるトラックドライバーの長時間労働や附帯作業を改善すべく、「荷卸し時間の厳守」、「発注条件や納品時間の設定」、「危険を伴う荷役作業の改善」について、着荷主を含む関係各所に協力を要請(2018年11月20日)。また、国土交通省の「紙・パルプ(洋紙・板紙分野)の物流における生産性向上及びトラックドライバーの労働時間改善に関する懇談会」においては、トラック運送事業者、発着荷主等の関係者と連携し、サプライチェーン全体での洋紙・板紙の物流の生産性向上及びトラックドライバーの労働時間改善について検討を進めているところである。</p> <p>こうした取り組みに加え、望ましくない取引慣行の是正や「働き方改革」への対応等、会員企業による適正取引推進のため、2019年11月20日、「下請適正取引の推進に向けた自主行動計画」を策定し、定期的なフォローアップを通じて会員企業の取引慣行の改善に取り組んでいる。</p> <p>日本製紙連合会としては、会員企業に「ホワイト物流」推進運動を周知するとともに、持続可能な物流の実現に向け、行政及び会員企業の取り組みに対し全面的に協力・支援する方針である。</p>
-----	---